

令和5年度

第3回 西宮市地域密着型サービス等運営委員会 会議記録（要旨）

(1) 「地域密着型サービスの指定更新について」

地域密着型通所介護事業所である医療法人清田診療所「清田診療所デイサービスセンター」、NPO法人ペガサス「夙川デイサービス」、株式会社サンドレッド「レコードブック西宮室川」「レコードブック西宮室川」の指定更新について、報告を行った。

(質問)

- ・ B指摘（是正又は改善状況について報告が必要ない指摘）が結構多いが、そのほかにもあったのか。（委員）
→運営規定の掲示がなされていなかったものや一部実態と整合が取れていないものが多かった。（事務局）
- ・ 3番についても10件と多いが、同じような内容か。（委員）
→事故報告が市になされていない、運営推進会議を6か月に1回開かれていなかった、という指摘があった。（事務局）
- ・ それはB指摘か。B指摘は改善の報告が必要でないのか。
→今後に向けて報告していただく。会議を開催した場合はうちに報告があるので管理できる。（事務局）
- ・ 要件未充足等細かなところをしっかりと確認していただくことが重大案件の防止につながるので、引き続きこの点是对処していただきたい（委員長代理）。

(2) 「地域密着型通所介護の新規申請について」

株式会社 ONE flat より申請のあった、地域密着型通所介護『ホーミーリハビリデイサービス』の新規申請について、意見聴取を行った。

(質問)

- ・ 事業の実施地域は塩瀬・山口圏域を除くとあるが問題ないか。（委員）
→客観的に対象地域かどうかで定めてもらっている（ため問題ない）。（事務局）
- ・ 平面図を見ると事務室兼相談室となっているが、ここで相談されるとなると共用性が高く人の出入りが少し心配である。また、ロッカーに個人情報を保管するときは厳密にやっていただきたい。（委員長代理）

(3) 「(介護予防) 認知症対応型共同生活介護の新規申請について」

株式会社山城より申請があった（介護予防）認知症対応型共同生活介護「グルー

「グループホームナッツ」の新規指定について、意見聴取を行った。

(質問)

- ・管理者の要件が実践者研修修了となっているが、本来管理者研修修了しなければ管理者になれないが、これは何か措置のような形なのか。(委員)
→資料に記載するタイミングではまだ受講されていなかっただけであり、資料提出後に行われた研修を受講予定とあるため問題ないと思われる。(事務局)
- ・2人だけで1人夜勤対応となるが、採算的に大丈夫か。(委員)
→採算の話までは正直分からない。ただ、必要な人員はしっかり配置していただくという話はしている。(事務局)
- ・エレベーターはないのか。(委員)
→構造上エレベーターの設置が難しい。(事務局)
- ・エレベーターがなくてグループホームの目的を果たすことは可能なのか。2階にキッチンやLDK、お風呂があるが、要介護度が上がったときに共同生活が送れるのか。(委員)
→基準上はクリアしている。入居者にはこの点を理解してもらったうえで入居してもらうことになる。(事務局)
- ・ソフト面において、このグループホームは地域に対しての認知症介護力の底上げについて、どのような認識で考えているのか教えてほしい。(委員)
→代表から研修開催などの話は聞いていないが、困っている方に手を差し伸べられたらなというニュアンスのことを聞いている。(事務局)
- ・施行規則上何か不足するような内容でなくても、重度の人を自分たちの対象から外し、対象者を事業所がコントロールできてしまうのではないかと捉えられる。抱えて階段を上がる場合もリスクが伴うし、リスク管理する上でも意識を詰めていく作業が必要。新規開設の理由のところだけ見ると、利用者の意向が不在の運営となるのではないかと懸念がある。(委員長代理)

(4)「(介護予防) 認知症対応型共同生活介護の新規申請について」

株式会社エクセレントケアシステムより申請のあった(介護予防)認知症対応型共同生活介護「エクセレント夙川東」の新規指定について、意見聴取を行った。

(意見等なし)